



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 株式会社 鶴見製作所
 コード番号 6351 URL <http://www.tsurumipump.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 辻本 治
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部長 (氏名) 下田 剛史
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 06-6911-2351

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	26,885	0.4	2,498	△0.2	2,870	0.8	2,149	9.7
29年3月期第3四半期	26,778	△4.6	2,503	△28.4	2,848	△24.5	1,958	△19.4

(注)包括利益 30年3月期第3四半期 3,470百万円 (70.3%) 29年3月期第3四半期 2,037百万円 (△6.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	85.84	—
29年3月期第3四半期	78.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	66,984	56,203	82.6
29年3月期	64,785	53,364	81.1

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 55,359百万円 29年3月期 52,531百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
30年3月期	—	12.00	—		
30年3月期(予想)				12.00	24.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	2.4	4,500	4.8	4,800	5.8	3,400	11.0	135.79

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	27,829,486 株	29年3月期	27,829,486 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	2,790,977 株	29年3月期	2,790,855 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	25,038,544 株	29年3月期3Q	25,038,701 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が続く中、緩やかな回復基調で推移している一方で、人材不足の深刻化や国際情勢の緊張不安、世界経済の不確実性や金融資本市場の変動リスクなど、景気の先行きについては依然として不透明な状況で推移しました。

このような状況の中で当社グループは、国内部門では、建設機械市場におきましては、電極式水中ポンプ及び高圧洗浄機の需要が高まり、売上高は増加しました。

設備機器市場におきましては、工場設備・水処理プラント関連・浄化槽・農業関連向け水中ポンプ、脱水機などの売上高は増加しましたが、官公庁向けの売上高は減少しました。

海外部門では、北米市場におきましては、新政権による減税とインフラ投資の期待感があり、建設市場での需要の増大、鉱山市場も回復基調で推移するなど良好な状況が続きました。アジア市場におきましては、設備製品の売上の増加やシンガポールにおける政府物件受注などがありましたが、建設物件の売上は低迷しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は26,885百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ106百万円(0.4%)の増収、営業利益は2,498百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ5百万円(0.2%)の減益、経常利益は2,870百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ22百万円(0.8%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,149百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ190百万円(9.7%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の資産は66,984百万円と前連結会計年度末に比べ2,199百万円増加しました。

これは、主に現金及び預金が2,003百万円、たな卸資産が962百万円、投資有価証券が1,704百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が3,086百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、10,781百万円と前連結会計年度末に比べ639百万円減少しました。

これは、主に支払手形及び買掛金が274百万円、未払法人税等が582百万円、賞与引当金が298百万円それぞれ減少し、保有する投資有価証券の時価上昇に伴う繰延税金負債の増加により固定負債のその他が535百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、56,203百万円と前連結会計年度末に比べ2,838百万円増加しました。

これは、主に利益剰余金が1,548百万円、その他有価証券評価差額金が935百万円それぞれ増加したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は82.6%(前連結会計年度末81.1%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては平成29年5月19日に発表した数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,805	13,808
受取手形及び売掛金	16,322	13,236
有価証券	1,754	1,997
たな卸資産	8,479	9,442
その他	1,095	1,074
貸倒引当金	△41	△48
流動資産合計	39,417	39,510
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,404	7,584
その他(純額)	3,694	3,610
有形固定資産合計	11,099	11,195
無形固定資産		
	469	584
投資その他の資産		
投資有価証券	11,990	13,695
その他	1,810	2,000
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	13,798	15,693
固定資産合計	25,367	27,474
資産合計	64,785	66,984

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,227	4,952
未払法人税等	753	170
賞与引当金	612	314
その他	2,177	2,379
流動負債合計	8,771	7,816
固定負債		
社債	700	700
長期借入金	800	800
引当金	142	152
退職給付に係る負債	429	199
その他	576	1,112
固定負債合計	2,648	2,964
負債合計	11,420	10,781
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,188	5,188
資本剰余金	7,896	7,896
利益剰余金	39,838	41,387
自己株式	△2,401	△2,402
株主資本合計	50,522	52,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,524	2,460
為替換算調整勘定	731	926
退職給付に係る調整累計額	△246	△96
その他の包括利益累計額合計	2,008	3,289
非支配株主持分	833	843
純資産合計	53,364	56,203
負債純資産合計	64,785	66,984

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	26,778	26,885
売上原価	18,046	17,834
売上総利益	8,732	9,051
販売費及び一般管理費	6,228	6,552
営業利益	2,503	2,498
営業外収益		
受取利息	140	164
受取配当金	139	166
その他	162	173
営業外収益合計	442	503
営業外費用		
支払利息	6	6
有価証券運用損	67	—
固定資産売却損	—	38
固定資産処分損	—	40
その他	23	47
営業外費用合計	97	131
経常利益	2,848	2,870
特別利益		
退職給付制度改定益	—	314
特別利益合計	—	314
税金等調整前四半期純利益	2,848	3,185
法人税、住民税及び事業税	725	909
法人税等調整額	155	97
法人税等合計	880	1,006
四半期純利益	1,967	2,178
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	29
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,958	2,149

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	1,967	2,178
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	378	935
為替換算調整勘定	△391	206
退職給付に係る調整額	83	149
その他の包括利益合計	69	1,291
四半期包括利益	2,037	3,470
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,178	3,429
非支配株主に係る四半期包括利益	△140	40

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。